

夏祭り真っ盛り

8.16 平野地区夏祭り開催

8月16日平野地区夏祭りが盛大に開催され、市長をはじめ長井ダム工事事務所所長ほか関係者多数が参加して行われた。アトラクションには須貝智郎と AKEMI のコンサートが行われ詰め掛けた地区民の大きな完成と拍手、しばしコンサートに聞き入っていた。



須貝智郎さんは、
1953年1月23日 山形県南陽市生まれ。

県立赤湯園芸高校卒業後、ダム工事、下水道工事を経験。
そこで岡林信康の「山谷ブルース」を聴き、作詞・作曲を始める。その後、農業に従事。

1973年

フォークグループ「蛇の目傘」を結成、自宅の土蔵を拠点にコンサート活動を始め。

1983年

NHK 山形製作「牛飼いまいソング、須貝智郎青春30歳」が視聴者より反響があり、翌年 NHK 仙台より第1回東北ふるさと賞を受賞。

同年、出稼ぎを唄った「おいらは父親」がヤングミュージックフェスティバル全国大会で入賞。

同時にフジ企画・音のメルヘン屋よりプロとしてデビュー。

中略

2004年1月16日 映画「おにぎり」完成記者会見 山形県庁

4月17日 映画「おにぎり」舞台挨拶 銀座シネパトス PM1:10

そのほか数え切れない活躍をしています。





長井ダム工事事務所所長も大はしゃぎ

今年の夏祭りは秋の予感が感じながらも、過ぎ行く夏の懐かしさを思う楽しいひと時だった。須貝智郎とakemiの軽快な語りと参加者と一緒に歌を歌い、ステージで踊り、参加者も大満足のひと時でした。

こちらは目黒長井市長です



白鷹浅立「お諏訪様」の獅子舞

8月16日の夜祭に祭り行列 200 人の見事さ





8月17日昼祭り





諏訪神社の獅子舞は、静の舞と動の舞とに分かれるという。それは太鼓の音色によって変わるようだ。階段を上り下りの時は、慎重に辺りを見回し安全が確認されるとすす々と進む。昼祭りには子供の相撲大会が開かれる。豆力士たちが相撲をとり、勝ち負けに父兄や慣習が一喜一憂する。恒例の行事となったイベントに歴史を感じる。

見渡神社獅子舞

今年は8月21日 執行



平成十六年度見渡し神社の祭礼は二十一日に開催された。神社の氏子数は二十一戸、おそらく市内の神社で獅子舞をしている中では持つとも少ない氏個数ではないか。いざ出陣前に記念写真を一枚、送れて参加する氏子もいる、氏子ではないが祭り好きの人も来る。



昨年 12 月 3 日、氏子や地区民を見守ってきた神社の御神木が松食い虫の被害に会い伐木の憂き目にあった。当日きりが濃く幽玄の中で伐木の神事を行った。樹齢およそ 500 年、神社は 1748 年再建されたとある。神代の昔からの御神木の伐木は身内を亡くしたような寂しさだ。今年の獅子舞は御神木をしのぶ祭りでもある。

昔、この松に登って遊んだ事もある。境内は子供たちの遊び場だった。伊勢湾台風で御用松が倒された記憶がこの伐木と重なる。祭りには、松ノ木の天辺まで登り旗をぶら下げた。今はみな昔の思い出となり過ぎ去ろうとしている。しかし、忘れてはならない。そのための獅子舞でもある。



毎年西置賜行政組合消防本部の安全祈願を行う。消防本部はわれわれの命と財産を守る大切な機関、北向地区内にきてから毎年この神事を行う。車庫内の各種車両についても一台一台安全の祈願神事をする。

道中悪魔払い





獅子宿で中休み



御神燈は、地赤に白抜きでの文字
江戸文字で、明かりが入るとものすごく生える





午後 8 時 20 分、ようやく中休みとなった。獅子宿はがもう光男宅、一昨年も獅子宿だった。いも煮にビール・ナスの漬物・枝豆・スイカなどを振舞う。たいした御馳走ではないが空腹に熱いいも煮に冷たいビールは何よりというところ。西根から駆けつけた応援の高校生も一緒に中休み。

今年の獅子舞に飛び入りのお客さん？ 仙台から来たという浴衣の女性、太鼓に魅入り来たという、太鼓をたたいて、周りの慣習も啞然・・・結局最後まで付き合いタクシーで帰った。



この子供は、昨年 10 月 5 日獅子舞フェスティバルでも総宮神社でも見かけた
白無垢の行衣も似合う、見事なたたきっぷりだ



今年の祭礼に多くの人たちが祭りに参加してくれた。普通なら 21 戸の氏子で獅子舞など出来ない。神社によっていくらか太鼓や笛そしてししの舞いも違いがある。しかし、祭りが好きで獅子舞に参加するものは迎えるものも参加するものもそれら乗り越えて一体となる。それが祭りの良いところだ。後継者の育成もある、課題はあるが、おしっ様を中心に一体となって祭りを盛り上げることこそ大事だ。